

市民公開シンポジウム－2

永井 一郎

石川県重症心身障害児(者)を守る会・全国重症心身障害児(者)を守る会 石川支部長、石川県重症心身障害児(者)を守る会 会長

「全国重症心身障害児（者）を守る会」は1964年結成されました。当時の「精神薄弱者福祉法」と「身体障害者福祉法」の狭間で「重症心身障害児」への支援はありませんでした。親の活動により1963年「重症児療育研究費」として初めて国家予算が付きました。子供達の実情を社会に知って貰う為「親の会」を作ることになり、「最も弱いものをひとりもれなく守る」を理念として結成されました。石川では「石川県重症心身障害児の高等部を作る親の会」を結成し取り組み、訪問教育の高等部が認められました。その会を基に1996年「石川県重症心身障害児（者）を守る会」が結成されました。巡回療育相談や講演会等を実施し、会員も増え、1999年「全国守る会」の支部結成となりました。レスパイト事業、介護交流セミナー、レクリエーション、療育キャンプ、昼食交流会、学習会等の活動を行って参りました。重症心身障害児（者）は支援なくして生きては行けません。「子供のいのち」「親のいのち」「支援者のいのち」も守れる会を目指したいと思います。

市民公開シンポジウム－3

谷畠 由佳

いしかわ医療的ケア児・障害児家族グループ「PareTTe（パレット）」代表

氏名：谷畠 由佳（たにはた ゆか） 団体正式名称：いしかわ医療的ケア児・障害児家族グループ「PareTTe（パレット）」 役職：代表 主な活動内容：主に医療的ケア児と重症心身障害児の家族を対象として、外出が難しかったり感染に気をつける必要があったりするご家族がいつでもどこでも繋がれるよう、オンラインツールを利用した交流を柱としています。その他対面で会えるイベントや、他団体との共同でのイベント、プロジェクト等も行っている他、医療的ケア児の啓発活動にも取り組んでいます。医療的ケア児団体の全国組織である「全国医療的ケアライン」の石川県窓口団体であり、全国の方々との情報交換をしています。